

インバータ用レーザー溶接における品質監視装置の開発が評価され、トヨタ自動車株式会社より技術開発賞を受賞しました。

1997年に完成、移転した社屋。



Rekamo MA-PRO。設備の異常発生の「前」「後」を確実に記録するRekamo（リカモ）シリーズは「生産現場のドライブレコーダー」です。



株式会社コヤマ・システム

■ITによる顧客価値創造支援業・組み込み型を中心としたソフトウェア作成と関連事業

使いやすいソフトウェアの開発で
ファクトリー・オートメーション分野に貢献。

録画解析システムが高評価。

産業用のソフトウェア受託開発を主力事業にしています。センサーからの情報を収集するインターフェースをはじめ、機能や情報を提供するサーバーと利用者が操作するクライアントとの応答システムも構築。パッチ処理だけでなくオンライン、リアルタイム性の追求なども可能で、開発からカスタマイズ、保守まで一貫して請け負っています。

特に、制御・計測分野のソフトウェア開発を得意とし、自社商品「Rekamo（リカモ）シリーズ」は高速・高画質・赤外線などのカメラを使い、製造ラインの異常発生を監視。トラブル原因を解析するプロ・ツールです。生産性向上を支えるシステムとして、トヨタ自動車をはじめ自動車部品、精密化学、医療機器製造などのメーカーに採用されています。

営業理念である「作りやすいソフトより、使いやすいソフト」に則し、効率だけでなく、お客様の業界や現場を理解して起こりうる

ヒューマンエラーを分析。リカバリーまで考慮したシステム開発を行います。

業界別にソフトウェアで問題を解決する商品を展開。今後は、データ解析や人工知能の活用を組み込んだ新製品に挑戦します。



年始に社員全員が一画ずつ筆を入れて描いた今年の目標。全員経営で、社員は仲の良い家族という雰囲気です。

月1回の社内勉強会をはじめ、ユニークな人材育成プログラムを取り入れています。



技術者は1人あたり約3台のパソコンを所有し、開発にいそんでいます。

牛の削蹄師が蓄積したデータを牛の健康管理に活用する電子カルテ「削レボ」を開発しました。製品化されて感激です。外部の研修やセミナーにも積極的に参加させてもらえる社風で、新しいことに挑戦できます。好奇心・向学心のある人と一緒に、新製品の開発に携わりたいです。

技術課 松本 貢さん

仕事で
キラリ!



ITで「困った」を解決する。

「ITによってお客様の仕事の価値を高めること」が使命です。挑戦してこそ人生、この創業精神を矜持に、受託中心から自社製品比率を40%にすることを10年後の目標としています。社員を大切に、働きやすい職場、外部変化に強い事業を構築しています。

代表取締役 小山 敏則

Company Profile

本社：香川県高松市林町2545-3 設立■1989年11月
☎ 087-867-1721 資本金■1,000万円(2017年8月現在)
☎ 087-867-4410 従業員数■15名(2017年8月現在)
<http://www.kym-sys.co.jp/>